

阿蘇市総合計画(素案)に関する意見募集の結果及び市の考え方について

平成 18 年 10 月 11 日

阿蘇市企画財政課

「阿蘇市総合計画(素案)」について、市民の皆様からのご意見等を募集しましたが、寄せられましたご意見等の概要と、これらに対する市の考え方を下記のとおり公表します。

ご意見等をお寄せいただきありがとうございました。

記

- 1 募集期間 平成18年2月20日(月)～平成18年3月10日(金)
- 2 意見の件数 5件(2人)
- 3 意見の取扱い 計画案に反映する、 施策反映させるための参考とする、 反映できない、 その他
- 4 意見・提案の概要と市の考え方

	項目	意見・提案の概要	市の考え方	取扱区分
1	第2節 元気あふれる産業の育成 【1】地域の資源、特性を生かした農林畜産業の振興	農村の地域活性化を図るため、阿蘇の自然環境を生かし、また観光的な要素を取り入れた営農を推進すべく「農村リゾート促進事業計画構想」を提案します。	農村特有の豊かな自然環境の保全・再生や良好な景観形成を促進するため、地域の方々との合意形成等との連携を図りつつ、景観と調和した農業的・観光的土地利用を誘導するなど、計画的な土地利用を推進し、農地の適切な保全と良好な農村景観を健全に形成するためには、大切なことだと考えています。 本計画案においては、地域の特性に応じた農業の展開や、バイオマス等の地域資源の活用、また、農産物の加工、地産地消の取組み、農業と地域の商業・観光との連携による地域づくりを推進するなど、地域の主体性と創意工夫、自然環境を活かした多様な営農を推進しており、ご提案の趣旨に沿った計画となっていると考えているところです。	
2	第6節 個性あふれる生涯学習都市づくり 【1】学校教育環境の充実 1 学校教育の充実	(3) 展開する施策 小・中教育の充実 ゆとり教育の推進について、先の文部科学省の中央教育審議会への諮問では、ゆとり教育からの脱却がなされました。このことを踏まえ、表現はそのままよいのでしょうか。また、「開かれた学校づくりを推進」の部分については、近年の門を閉ざす学校とのかかわりにおいて、少し説明不足のように思われますがどうでしょうか。	「ゆとり教育」については、総合的な学習の時間以外の教科で基礎的・基本的な知識・技能が身に付いていない状況から、中央教育審議会で検討すべき課題ととらえているため、「ゆとり教育」という語句を使用せず、教育の基本である学力向上について記述します。 次に「開かれた学校づくり」とは、学校の授業や取組がどのようなものかを地域の方々に知っていただき、そのことで色々な意見をいただいて学校経営に活かしていこうということであり、門扉を開いたり、自由に誰でも校内に入っていくという意味ではありません。説明不足でした	

3	<p>第6節 個性あふれる生涯学習都市づくり</p> <p>【1】学校教育環境の充実 1 学校教育の充実</p>	<p>(3) 展開する施策 総合的学習の推進 総合的な学習の時間には、地域の多くの人たちが様々な形でかわり、学校支援活動を行っています。このことの記述を加えていただきたいと思ひます。</p>	<p>提案にありますように、総合的な学習の時間では地域の人たちからの支援もあって実施されているのは確かであります。将来的にも、地域からの支援を得ながら推進する必要がありますので表現の補足をします。</p>	
4	<p>第6節 個性あふれる生涯学習都市づくり</p> <p>【2】生涯学習の充実 1 生涯学習の推進</p>	<p>(1) 現状と課題 これからの生涯学習の充実を図るうえで根幹となる、「生涯学習推進計画の策定」と「生涯学習推進体制の整備」が記述されていないようです。ぜひ、将来像への課題として、取り込んでほしいと考えます。このことは、(2) 展開する施策の方向性及び(3) 展開する施策も同様です。</p>	<p>生涯学習の推進計画及び体制整備については、国の生涯学習審議会の答申の中で、都道府県を含む各自治体で生涯学習の振興に資するため、関係機関や関係団体等との連携協力体制の整備に努めるよう求められています。本市においては、教育目標及び重点事項を基本として、社会教育委員会等、関係機関で協議しながら推進計画を作成する予定です。また、生涯学習を利用する人や学習する人が、学びやすい環境づくりを作り、学習の成果を幅広く活用できるような推進体制の整備を図って行くところです。本計画案では、その記述について盛り込まれて居ませんでしたので補足します。</p>	
5	<p>第6節 個性あふれる生涯学習都市づくり</p> <p>【2】生涯学習の充実 3 スポーツ・レクリエーションの振興</p>	<p>(1) 現状と課題 スポーツに関する記述はありますが、レクリエーションに関する記述については、一行もないようです。なぜでしょうか。現実には、ニュースポーツに関する分野や福祉レクリエーションが実施されています。レクリエーションの充実は、これからの高齢化社会にとっても重要な施策であろうと考えます。課題として取り上げてほしいと思ひます。</p>	<p>レクリエーションについては、文部科学省が展開する生涯スポーツの振興として位置づけられているため、本計画案においても生涯スポーツの普及促進として記述しているところです。しかし、文中にその表現が記述されていないため分かりづらくなっていますので補足します。市ではレクリエーションの充実としての取り組みは、健康づくりのための活動(スポーツ教室)やニュースポーツ普及として(スポレク祭)などを実施するところです。 また、今後高齢化社会に対応したレクリエーションについては、教育、保健、福祉の各分野で連携して健康づくりに努めていきます。</p>	

5 修正内容(別紙)